令和2年4月13日

保護者各位

北海道札幌聾学校長 須見千慶

新型コロナウイルス感染症対策について

春暖の候、保護者の皆様におかれましては益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、本校の教育活動に対して御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2月27日からの臨時休業から学校を再開して6日が経過しました。子どもたちの明るい姿が学校に戻ってきたことで、教職員一同安堵していたところです。

しかし、この度、政府の「緊急事態宣言」で地域を指定された都府県及び危機感を隠せない道や県では、新型コロナウイルス感染症の罹患者数の推移等の様子を見ながら、予断の許さない状況にあるとうい認識をもっておりました。

また、鈴木北海道知事と秋元札幌市長は、昨日、そろって会見し「北海道・札幌市緊急共同宣言」を出し、14日から5月6日まで札幌市の小中学校等及び近隣の道立高校等を再び臨時休校にすると明らかにしました。本校も同様の対応となります。

そこで本校では、臨時休業に備えて、幼児児童生徒それぞれの本日最終授業は、臨時休業に備えた生活や行動の仕方、学習の仕方などについて指導する時間としました。

今後、道からの通知を踏まえて本校の対応が決まりましたら学校緊急メールでお知らせすることといたします。

保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。